

一般社団法人団地再生支援協会

令和4年度事業報告書(案)

I. 一般事項

1. 会員状況

令和4年年度の会員異動状況は、次のとおりである。

会員種別	令和4年度開始 会員数	入会数	退会数	令和5年度開始 会員数
特別会員	17	0	1	16
正会員	20	0	1	19
賛助会員(法人)	1	0	0	1
賛助会員(個人)	7	0	0	7
団地情報会員	2	1	0	3
合計	47	1	2	46

2. 総会

令和4年度の総会は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、対面による会議と、ZoomによるWeb会議で開催した。

日時 令和4年6月20日(月) 15:00～17:00

会場 ちよだプラットフォームスクウェア 504・505会議室

ZoomによるWeb会議

審議事項

第1号議案 令和3年度事業報告(案)承認に関する件を承認した。

第2号議案 令和3年度収支決算報告(案)並びに監査報告承認に関する件を承認した。

報告事項

① 令和4年度事業計画及び令和4年度収支予算について報告があった。

② 会員の状況について、1件の入会の報告があった。

・個人賛助会員 山田尚之

その他 砂金副会長より、近藤正一氏の足跡について、スライドで説明があった。

3. 理事会

第1回 2023年5月8日(月)対面による会議とZoomによるWeb会議

4時30分～5時

ちよだプラットフォームスクウェア 504会議室

審議事項

- 第1号議案 令和5年度定時社員総会招集の件：承認
- 第2号議案 令和4年度事業報告及び決算報告の件：承認
- 第3号議案 令和5年度事業計画及び収支予算計画の件：承認、一部保留
- 第4号議案 理事の選任、及び令和5年度からの役員（案）の件：承認
- 第5号議案 令和5年度からの顧問・特別会員（案）について：承認

4. 運営委員会等

2022年

第1回 7月4日（月） 午後3時～午後5時 504会議室、Web会議

- ・部会等報告。
- ・協会の沿革について（意見交換）
- ・今年度の重点活動（意見交換）

第2回 9月12日（月）午後3時～午後5時 503会議室、Web会議

- ・部会等報告
- ・竹山団地16-2管理組合、大規模修繕工事アドバイザー業務
- ・協会ホームページの活性化について
- ・団地再生カーボンニュートラルについて
- ・近藤正一氏の足跡について

第3回 10月3日（月）午後3時～午後5時 501会議室 Web会議

- ・部会等報告
- ・勤務時間内における協会活動等、本業と協会支援活動との関係性について、団地女子会メンバーへの委嘱状について
- ・協会ホームページからの情報発信について
- ・管理組合等に対する協会を紹介する資料の作成について
- ・団地訪問について。

第4回 11月7日（月）午後3時～午後5時 501会議室 Web会議

- ・部会等報告
- ・三ツ星団地評価の概要
- ・協会ホームページからの情報発信

第5回 12月5日（月） 午後3時～午後5時 501会議室 Web会議

- ・部会等報告
- ・支援協会説明資料について
- ・団地再生に関する資料等のリストの整理について
- ・団地管理組合との関係づくりについて

2023年

第6回 1月16日（月） 午後3時～午後5時 505会議室 Web会議

- ・部会等報告
- ・松村会長最終講義の件
- ・新ゆりグリーントウン白山4丁目第3管理組合との秘密保持の覚書について
- ・東京建築士会セミナーへの後援について
- ・第20回集合住宅再生・団地再生・地域学生賞ポスター作成について

第7回 2月6日（月） 午後3時～午後5時 506会議室、Web会議

- ・部会等報告
- ・第20回「集合住宅再生・団地再生・地域再生学生賞」実施について
- ・今後のスケジュールについて
- ・20周年記念事業について

第1回部会長会議 2月21日 午後5時～午後7時 R004 会議室

- ・会社と協会の役職との関係について
- ・三ツ星団地評価システムと支援協会との関係
- ・20周年記念行事について

第8回 3月6日(月) 午後3時～午後5時 505 会議室 Web 会議

- ・各部会及び部会長会議報告
- ・三ツ星団地評価システムの協会への移管について
- ・建築再生展2023後援承認
- ・総会までの作業スケジュールについて

第2回部会長会議 4月5日(水) 午後5時～午後7時 Web 会議

- ・20周年記念事業の件
- ・三ツ星団地の件
- ・新規会員募集の件
- ・来年度(令和5年度)事業計画、予算計画の件、等

第9回 4月10日(月) 506 会議室 午後3時～午後5時

- ・部会等報告
- ・令和4年度の事業計画作成

第10回 5月8日(月) 午後3時～午後5時 Web 会議

- ・部会等報告
- ・令和3年度事業報告及び決算報告について
- ・令和4年度事業計画及び収支予算計画について

第11回 6月5日(月) 午後3時～午後5時

- ・部会報告等
- ・令和4年度事業計画及び予算計画について
- ・20周年記念事業

II.令和4年度の活動

1. 広報部会

1)活動概要

団地再生に関わる知財循環を整流化すべく啓発イベントならびに知財の配信などによる協会認知度および会員メリットの向上へ、協会事務局と連携した協会ホームページの改善および協会知財整備の活動を行った。

2)部会メンバー

YKKAP(株)(横谷)、(株)LIXIL(榎)、団地再生支援協会(石井・村上)

3)活動内容

1-協会ホームページコンテンツの充実および改善

1-1. コンテンツ充実と発信

- ①「学生設計賞審査結果」および「学生設計賞作品」の掲載【6月】
- ②「令和3年度事業報告」および「令和4年度計画」についてHP掲載【8月】
- ③「団地女子会団地視察活動」「運営委員会活動」「近藤正一団地再生」「UIA東京大会」

「技術普及部会 施設視察」の掲載

④ 「会員一覧」の修正と会員アドレス・LINK化 【7月～】

⑤ 「学生設計賞募集案内」掲載【3月】

1-2. ホームページ改善

① ホームページの全体構成およびトップ画面メニュー再整備【10月～】

② トップ画面サイトの改善 【10月～】

③ ホームページ改善スケジュール立案と確認

1stステップ 1) グーバルメニュー追加(会員一覧、会員専用サイト)

2) トップ画面のメニューの修正とヘッダ化およびコンテンツ紐づけ作業

3) 会員一覧修正

2ndステップ 1) 会員掲示板・新着サイト

2) 会員専用サイトの構築・立上げ

2-会員メリットの向上へ情報発信の改善

① 会員情報シートの充実、16会員掲載、会員アドレスの掲載 【7月～】

② 団地再生Newsの立案と会員への発信【8月～】

3-シンポジウム・セミナー等の知財情報の管理

① 協会沿革の整理

シンポジウム・セミナー・学生設計賞・見学会・協会採択補助事業等【6月】

② 1～15回の団地再生シンポジウム履歴の整理

テーマ・来賓者・講演者・パネリスト等【6月】

③ カーボンニュートラルの会員取組フォーメーションを基に技術普及部会参加【7月～】

④ 部会長会議への出席 【2月】

4) 広報部会議

第1回 令和4年6月28日(火) 15:00～17:00 ちよだプラットホームSQ・会議室

・協会沿革の整理【シンポジウム・セミナー・学生設計賞・見学会・協会採択補助事業等】

・第1～15回の団地再生シンポジウムの整理【テーマ・来賓者・講演者・パネリスト等】

第2回 令和4年8月29日(月) 15:00～17:00 ちよだプラットホームSQ・会議室+ZOOM

・運営委員会議事のHP掲載の検討(協会活動について対外的に公開するため)

・団地再生Newsの立案と検討(新着情報を会員に案内し、周知することが目的)

・国土交通省の令和5年度概算要求の共有。

第3回 令和4年9月27日(火) 15:00～17:00 ちよだプラットホームSQ・会議室

・団地再生Newsの追加発信内容の確認

団地女子会視察レポート、近藤会長と団地再生等

・国土交通省の省エネ対策支援事業の確認

第4回 令和4年10月31日(月) 15:00～17:00 ちよだプラットホームSQ・会議室

・ホームページの全体構成およびトップ画面についてサイト制作会社の打合せ内容確認

・トップ画面のヘッダーメニューについて協議および立案

第5回 令和4年11月28日(月) 15:00～17:00 ちよだプラットホームSQ・会議室

・ホームページの全体構成およびトップ画面について、再協議

・トップ画面のヘッダーメニューについて協議および再修正

・ホームページ改善スケジュール立案と確認

1stステップ 1) グーバルメニュー追加(会員一覧、会員専用サイト)

2) トップ画面のメニューの修正とヘッダ化およびコンテンツ紐づけ作業

3) 会員一覧修正

2ndステップ 1) 会員掲示板・新着サイト【公開用】

2) 会員専用サイトの構築・立上げ【非公開用】

第6回 令和5年1月11日(水) 15:00～17:00 ちよだプラットホームSQ・会議室 + ZOOM

・前回の協議の作業について、サイト制作会社打合結果の確認

第7回 令和4年3月2日(木) 15:00～17:00 ZOOM開催

・協会ホームページ作業進捗
・事業報告取り纏めおよび事業計画協議

第8回 令和4年4月3日(月) 15:00～

・協会ホームページ作業進捗
・事業報告、事業計画素案取り纏め

【参考資料】

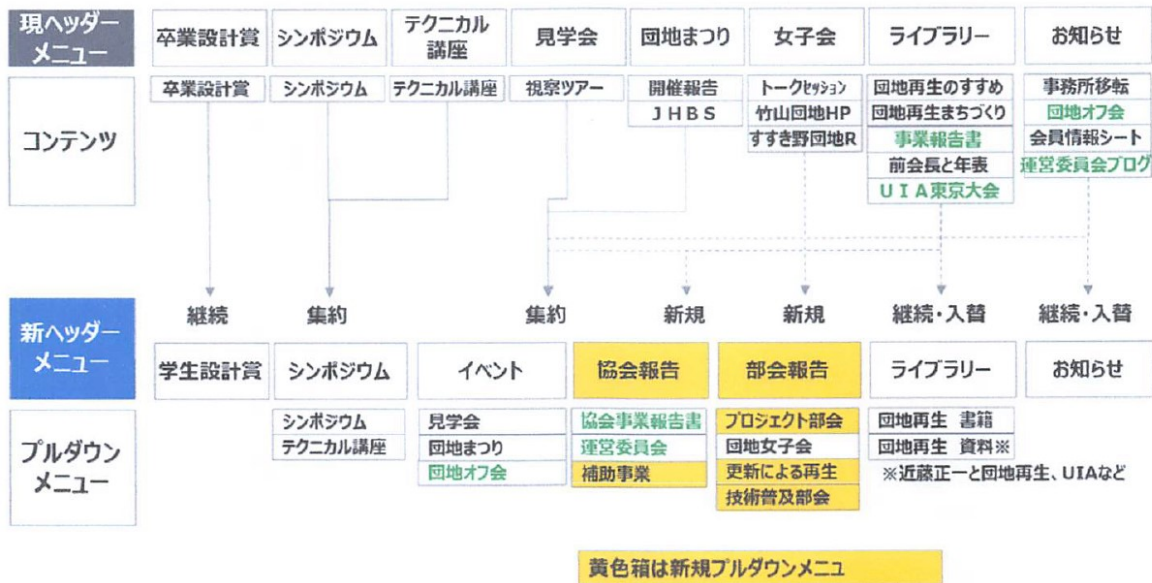
団地再生支援協会ホームページ (HP) 改善について

■ トップ画面

The image shows a screenshot of the JTB Association website homepage with several annotations in boxes and arrows pointing to specific areas for improvement:

- グローバルメニュー** (Global Menu): Located at the top right, with a note: "会員専用" (Member Only) should be added to the Global Menu.
- ヘッダーメニュー** (Header Menu): Located at the top left, with a note: "会員一覧" (Member List) should be added to the Global Menu.
- 協会新着情報** (Association New Information): A box on the left side with an arrow pointing to the "New Information" section, noting "⇒新着8小間" (⇒ 8 small rooms).
- 会員新着情報** (Member New Information): A box in the center with an arrow pointing to the "Member New Information" section, noting "⇒トップページに直近の会員取組みを見えるように設定【新着情報】" (⇒ Set so that the latest member activities are visible on the top page [New Information]). Below this, three placeholder codes are listed: "23/*/*XXXXX", "23/*/*XXXX", and "23/*/*XXXX".
- 会員情報の充実化** (Improvement of Member Information): A box on the right side.
- 会員サイトの新設** (New Member Site): A box on the right side.
- 会員専用サイトの新設** (New Member-Only Site): A box on the right side, with a note: "会員専用サイト" (Member-Only Site) should be added to the Global Menu.

□ トップページ ヘッダーメニューとコンテンツ



2. 技術普及部会活動報告

1. 概要

令和4年度は4つの活動目標を挙げ、再生技術の収集、発信を中心とし、各企業のメリットとなるような情報交換他部会との協働を方針として活動を進めた。その中で適時技術情報紹介、更に部会でのメーカーによる技術紹介が2回行われた。昨年度から収集した再生技術整理については次年度に持ち越しとなった。また、テクニカル講座等の整理に取り掛かった。他部会との協働についてはプロジェクト部会との国交省補助事業について実施された。

2. 令和4年度4つの活動目標

- 1) カーボンニュートラルを考慮した再生技術の収集。
- 2) 既存テクニカル講座における再生技術の取りまとめ及び発信
- 3) 会員企業の再生技術の共有
- 4) 他部会との情報共有、協働

3. テーマ別活動概要。

1) カーボンニュートラルを考慮した再生技術の収集

・再生技術についてカーボンニュートラルの観点及び支援協会の3つの再生を踏まえた分類について、広報部長横谷理事を中心に具体的な模式図としてまとめられた。「住環境」コミュニティ「ハウジング経営」の観点、また住戸、住棟、団地の観点からも基本的な再生技術を位置づけられており、今後現在収集している再生技術の分類を進めるベースとして活用できるものとなっている。

・カーボンニュートラル関連の再生技術については、普及促進のため行政の補助金活用が重要になるということから、省CO₂関連の技術に対する補助事業の整理及び関連資料の収集が行われた。

2) 過去のセミナー、テクニカル講座における再生技術の取りまとめ及び発信

・今までセミナーや過去18回にわたり36のテーマでテクニカル講座が開催されている。その為過去の講座内容の把握と共有を図り、各テーマをその属性別に整理した。

技術シートをまとめるにあたっては、技術内容の発信について各講演者、企業のご理解を得ることと、内容については変化していることも予想される為、内容確認と場合によっては再度講座を持っていただくことも視野に入れまとめていくことを確認した。

3) 会員企業の再生技術の共有

・会員企業の技術紹介並びに団地再生につながるノウハウ等について、再生技術紹介として会員企業、並びに紹介企業として部会の中で以下の技術について行った。

①既存手すり支柱防錆技術 三和テクノス株式会社 (2022年7月28日)

②シート建材 真和建装株式会社 (2022年11月21日)。

・再生技術という事に特化するだけでなく一般の技術についても目を向け、適用可能なものをピックアップする必要がある。

・その他会員企業の製品ショールーム見学として、体感が可能な YKKAP 株式会社の品川ショールーム見学会を行った。参加者はその説得力評価し、団地管理組合にも利用を薦めるべきとの意見があった。(2022年12月21日)

4) 他部会との情報共有、協働

・他部会との協働については、プロジェクト部会が主体となっている補助事業の三ツ星団地評価業務について各団地のヒアリング評価を技術普及部会から一名参加して行った。

・竹山団地竹山団地大規模修繕アドバイザー業務についても、技術普及部会から 2名参加して行った。

5) 部会メンバー

㈱キッツ(井沼)、㈱ジェス(安孫子)、日本総合住生活㈱(長谷川・小川)、橋本総業㈱(衣斐)、㈱ベン(後藤→伊藤)、㈱ベカン(塚本)、YKK AP㈱(横谷)、マルヤマリニューアル企画(丸山)、㈱RIA(花牟禮)、三和アルミ工業㈱(村田)、三和テクノス㈱(井上)、団地再生支援協会(平館)

6) 活動概要

部会開催と主なテーマ

第1回部会 (7月27日)

- ・運営委員会報告
- ・会員企業の再生技術ヒアリング
既存手すり支柱防錆技術 三和テクノス
- ・今年度の技術普及部会の活動について

第2回部会 (9月22日)

- ・運営委員会報告
- ・カーボンニュートラルへの協会取り組みについて
- ・プロジェクト部会との協働についての報告
- ・再生技術ストックの収集について役割分担

第3回部会 (10月25日)

- ・運営委員会の報告
- ・プロジェクト部会との協働報告
- ・テクニカル講座の技術の取りまとめ

第4回部会 (11月21日)

- ・運営委員会の報告
- ・プロジェクト部会との協働報告
- ・テクニカル講座の分類に関する意見交換

- ・再生技術ヒアリング

シート建材 真和建装株式会社

第5回部会（1月26日）

- ・運営委員会の報告
- ・プロジェクト部会との協働報告
- ・12月21日開催のYKKAP品川ショールーム見学会報告
- ・再生技術を持つ企業へのヒアリングについての意見交換

第6回部会（2月22日）

- ・運営委員会の報告
- ・プロジェクト部会との協働報告
- ・団地再生技術所有企業として、MIRAI-LABO株式会社「ソーラーモビウェイ」ヒアリング予定の紹介
- ・会員の団地再生支援協会に対する要望、部会での活動について

第7回部会（4月26日）

- ・運営委員会報告
- ・部会長会議報告
- ・来年度活動方針について検討

見学会開催

YKKAP品川ショールーム見学会（12月21日）

アルミサッシ、ドアを中心とした体験型のショールームで再生技術商品のみならず省エネ商品の確認

3. プロジェクト部会活動報告

——コロナ禍が沈静化しつつあるなかで、社会情勢に合わせて随時見直しつつ、下記担当者のもとで活動の開始・実施を図った。

1) 団地管理組合等との連携、支援活動の実施（優先実施）

○団地管理組合等との連携体制構築の継続、強化（奥茂、金丸） ■■■■

・管理組合とのチャンネルづくりを通じた、支援団地の発掘・選定、連携体制の継続・強化

⇒鶴野森団地管理組合との関係構築、再生相談開始、三ツ星団地評価の実施中

⇒新ゆりグリーンタウン楓街区管理組合との関係構築、三ツ星団地評価を実施、共用給水管更新に向けたコンサルを紹介

・具体の管理組合の支援活動の検討・実施（管理組合相互の交流・情報交換等の機会創出）

⇒竹山16-2 団地管理組合から大規模修繕工事アドバイザー業務を受注、実施中

2) 補助事業実施の検討（必要に応じて実施）

○管理組合支援に係る補助事業の実施検討 ■■■□

・令和4年度補助事業等の実施検討。

⇒団地再生事業協同組合が実施した、国の補助事業「三ツ星団地評価システムの試行」について、プロジェクト部会有志による作業協力を実施

⇒支援協会による補助事業の実施はなし

3) PJ部会主催の活動の企画・実施や情報提供（必要に応じて実施）

○会員企業へ向けた活動の企画・実施（花傘禮、荒井） ■□□

・更新による再生TFと連携、団地管理組合対象のセミナー等を企画・検討

・(仮)「団地再生プロジェクト見学会」（団地女子会と共催）の企画・検討

⇒団地管理組合対象のセミナー等はコロナ禍のため未実施

⇒プロジェクト見学会は女子会企画による竹山団地見学会を実施

○「団地評価システム」の検討、学会報告等（金丸、奥茂） ■□□

・ 補助事業による「団地評価システム」の試行、実用化検討と 場合により 学会報告等

⇒上記「三ツ星団地評価システムの試行」で実施したため、学会報告等無し

⇒団地再生支援協会事業として「三ツ星団地評価・認定事業」を位置づけることが決定

○「更新による再生TF」活動の実施（砂金） ■■□

・「更新による再生TF」活動への連携・協力

⇒（区分所有法を軸に）研究会活動を随時開催、継続中

4）相談・啓発事業（優先実施）

○団地管理組合への相談・啓発事業の準備（奥茂、丸山）⇒技術普及部会と連携□□□・

技術普及部会と連携し、団地再生事例、再生要素技術等を「情報シート」として取りまとめ

・「団地再生相談事業」に関する、手順や活用ツール、情報等の取りまとめ

・既往の資料等を活用しながら、団地管理組合向けの基礎講座用の資料を作成

⇒技術普及部会との情報交換はあったが、情報シート、活用ツール、基礎講座資料等の作成には手付かず

5）団地女子会の活動支援、連携（必要に応じて実施）

○「団地女子会 TF」の活動支援（荒井） ■□□

・当面は、見学会等の実施、団地相談会のイベント開催等での連携を行う。

⇒女子会の任意に任せため、見学会での連携のみ

6）他団体等との連携・協力体制の構築（必要に応じて実施）

○他団体との連携・協力体制の構築、推進を図る。（奥茂、丸山） ■□□

・マンション管理センター、及び住宅金融支援機構と、団地相談会等のイベント開催等での連携を模索する。

⇒(社)東京建築士会住宅問題委員会セミナーへの後援（告知・集客等）実施

7）その他

○技術普及部会、政策広報部会との連携 ■□□

・ Web、 SNS を通じた、情報提供チャンネルの作成、稼働

・ 技術普及部会のテクニカル講座で、適宜、プロジェクト部会から講師派遣等で協力

・ 政策広報部会の企画するイベント等において、随時協力等を行う。

⇒テクニカル講座への講師派遣、他部会のイベント等での協力等はなし

⇒部会長会議を開催し、連携協議を始めた

○プロジェクト部会員の増強（実働会員が限定されてきたため） ■□□

・ 部会員候補への声掛け⇒板橋(UR リンケージ)氏、山田(鳩の森コンサル)氏、村上(団地女子会)氏

⇒団地女子会村上氏がプロジェクト部会員に、他の新会員はなし

4. 団地女子会 TF 活動報告

1) 団地イベントの企画・手伝い

○「団地カレー」イベントの企画、開催

・ 団地でカレーを食べながら団地について語る（団地再生事業協同組合）

・ UR 団地イベント手伝い（UR リンケージ新田さん）

➡達成できず

2) 団地見学ツアー開催

- 女子会（支援協会）メンバーが仕事などで携わった団地見学ツアー
 - ・団地再生事業協同組合の金丸さんによるすすき野団地、竹山団地案内
 - ・市浦ハウジング&プランニングの奥茂さんによるヌーヴェル赤羽台（赤羽台団地）案内
 - ・RIAの花牟禮さんによる多摩ニュータウン案内
- ➡5/15 すすき野団地見学会、男性含め 8 名参加
- ➡11/19 竹山団地視察、男性含め 10 名参加、竹山団地の女性理事との懇談会
- 気になる団地、行ってみたい団地ツアー
 - ・東邦レオ企画の UR ハイタウン塩浜（@千葉県市川市）コミュニティカフェ「みどり to ゆかり」
 - ・プロジェクト部会企画のイベント等への相乗り参加
 - ・団地の給水塔を見に行く…等の企画
- ➡達成できず
- 3) 補助事業への参加の取り組み
- 団地再生事業協同組合+団地再生支援協会の国交省補助事業（三ツ星団地認定）参加
 - ・15 団地の現況調査や評価の試行等
- ➡村上のみ参加
- 4) 団地の住戸プランニング参加
- 団地再生事業協同組合による買取再販事業への参加
 - ・竹山団地の買取再販事業にて、デザイナーと共に住戸のプランニング、アイデア出し
- ➡11/19 竹山団地視察、竹山団地の女性理事との懇談会
- 5) 団地女子会活動内容の広報活動
- HP、SNS 等の活用
 - ・女子会ブログや、インスタグラム、各社ブログで団地見学記を掲載、シェアするなどして団地女子会の活動を広報する
- ➡すすき野団地見学会（見学レポートリレー①～⑤）それぞれ、協会の HP, 女子会のインスタグラム、Facebook に投稿
- ➡竹山団地視察（見学レポート①～③）それぞれ、協会の HP, 女子会のインスタグラム、Facebook に投稿、三和テクノスの HP にブログを掲載
- 6) 学生設計賞の募集宣伝ポスター作成
- 学生設計賞の募集宣伝ポスター作成
 - ➡女子会の新田さん（UR リンケージ）に依頼し、作成
- 7) 女子会の開催（対面及び ZOOM）
- 定例開催（1 回／2 月）＋不定期開催（見学会、補助事業等）
- ➡7/21 プロジェクト部会と合同の会議
- ➡8/3 すすき野レポートについて ZOOM 会議
- ➡懇親会 2/10→4/21 実施

5. 更新による団地再生研究会

参加メンバー

- ・協会メンバー：田村（アークブレイン）、金丸（団地再生事業協同組合）、坂井（長谷工コーポレーション）、板橋（UR リンケージ）、奥茂・菊池（市浦 H&P）、花牟禮・谷・砂金（ria）、鈴木、石井（事務局）
- ・外部参加者：戎正晴（明治学院大学）、大木慎吾（旭化成）、村林正次（不動産戦略研究所）、山田尚之（鳩の森コンサルタント）

研究会の開催

○第10回研究会：2022年8月24日

テーマ：団地の再生について（私法と公法から考える）

発表者：大木祐悟（旭化成マンション建替え研究所）

内容：・建替えに係わる法律、民法・区分所有法と円滑化法・都市再開発法（事業法）の関係と課題点。（団地敷地分割の留意点と課題。団地の土地所有（全体の共有）と建物の区分所有（棟毎）の関係と留意点等）

○第11回研究会：2022年12月9日

テーマ：マンション再生制度変更に向けた検討の経緯、動向、主な検討点

講師：戎正晴（明治学院大学大学院教授）

内容：国交省の「マンション再生の在り方検討会」の委員をなさっている戎先生から国の再生法制、制度の見直しの方向性、課題点等につきお話を伺い、意見交換を行った。

- ・廃墟を作らない（マンション管理の適正化法）、廃墟をなくしていく（円滑化法）の立場からの検討
- ・所有不明者等の管理組合決議上の取扱い／共用部分変更の決議要件緩和
- ・建替え決議要件緩和、賃借権の解除要件、リノベーション決議の検討等

6. 中部支部活動報告

【団地再生に関する調査・研究】

地球環境に配慮した団地再生の計画基準と評価基準を策定する為の方向性を示すことを目的として、2020年度より研究を開始した。2022年度は、高蔵寺ニュータウンでの追加調査を実施した。また、タイの集合住宅居住者に対しても、同様の調査を行った。

【講演会の企画・実施】

住宅再生に関する一般公開の講演会を企画・実施した。

タイトル「次世代の住まいにむけた居住実験とその実践 — 実験集合住宅 NEXT21 などの事例を通じて —」

講師 加茂みどり氏 追手門学院大学 地域創造学部 教授

1/18(水)16:00～17:30 @ 椋山女学園大学 対面 12名 + zoom(急遽希望あり設定) 5名参加

7. 第19回集合住宅再生・団地再生・地域再生学生賞の実施

○審査結果

・最優秀賞

福田凱乃祐 信州大学 工学部 建築学科

題名 現代版集落再生

— 第二の人生実践場へ進化する住宅団地の未来構想図 —

・優秀賞

田中真理奈 近畿大学 建築学部 建築学科

題名 ごみ活

～ 築65年団地を活用した体験型ごみステーション ～

・奨励賞

川中大地 大阪公立大学 工学部 都市系専攻

題名 「コモンルール」

～築58年の文化住宅を、女性高齢者と看護に従事する
女性外国人のシェアハウスに～

○審査委員

松村 秀一（東京大学大学院工学系研究科特任教授） 審査委員長

鈴木 雅之（千葉大学国際教養学部 准教授／団地★未来シフト）

田島 則行（千葉工業大学創造工学部建築学科 准教授／テレデザイン）

宮部 浩幸（近畿大学建築学部建築学科 教授／SPEAC）

森田 芳朗（東京工芸大学工学部建築学科 教授）